

はじめに

このガイドブックには、夜間や休日などに、医師の診察を受けるかどうか迷うときのアドバイスが書かれています。そして、家庭でまずやってみる応急手当も書かれています。また、電話相談や医師会ホームページも含めて、名古屋市などの時間外診療体制の案内にもなっています。

症状が軽く、翌日まで様子を見て良いか迷うことも多くあります。まずは休日急病診療所などで医師の診察を受けて判断して貰うことも大切です。一方頻度は少ないですが、すぐに重い症状が出て救急車を頼んで総合病院に行く場合もあります。これらの最終判断は、保護者ご自身が考えます。普段からの子どもの急病についての知識と準備が大切です。どうぞこのガイドブックにも目を通して、安心できる育児に役立たせてください。なお、このガイドブックは、日本小児科学会ホームページを参考にしました。

【公益社団法人日本小児科学会】 <http://kodomo-qq.jp/>

《名古屋市小児科医会》

■こんな時どうすればいいの？

～このまま様子を見てもいい？すぐに受診した方がいい？～

- 熱が高い(38℃以上) P 1
- 下痢をした、吐いた P 2
- けいれん、ふるえ P 3
- 異物を飲み込んでしまった(誤飲) P 4
- 頭を打った(転倒、転落) P 5
- やけどをした P 6

■受診時に気をつけること

- 医療機関受診メモ P 7
- 受診時持ち物リスト P 7

■名古屋市の小児科救急医療

- 小児科救急医療体制 P 8
- 休日急病診療所一覧 P10

